

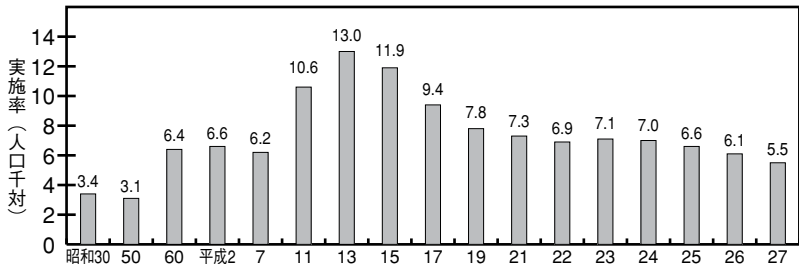
3 人工妊娠中絶

1. 年次別にみた人工妊娠中絶件数及び実施率

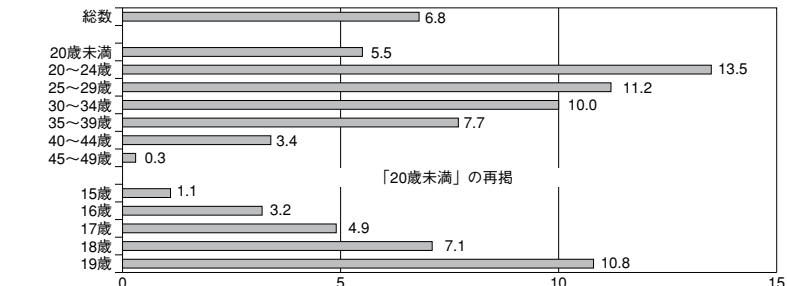
年次	件数	実施率 (15歳以上50歳未満女子人口千対)
昭和30年 (1955)	1,170,143*	50.2
45 (70)	732,033	24.8
55 (80)	598,084	19.5
平成 2 (90)	456,797	14.5
12 (00)	341,146	11.7
17 (05)	289,127	10.3
22 (10)	212,694	7.9
23 (11)	202,106	7.5
24 (12)	196,639	7.4
25 (13)	186,253	7.0
26 (14)	181,905	6.9
27 (15)	176,388	6.8

*統計上では過去最高

2. 20歳未満人工妊娠中絶実施率 (15歳以上20歳未満女子人口千対) の年次推移



3. 年齢階級別にみた人工妊娠中絶実施率 (平成27年度) (女子人口千対)



注1) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県の相双保健福祉事務所管内の市町村が含まれていない。

2) 実施率の「総数」は、分母に15～49歳の女子人口を用い、分子に50歳以上の数値を除いた「人工妊娠中絶件数」を用いて計算した。

3) 実施率の「20歳未満」は、分母に15～19歳の女子人口を用い、分子に15歳未満を含めた「人工妊娠中絶件数」を用いて計算した。

資料：厚生労働省 衛生行政報告例の概要 母体保護関係

4. 人工妊娠中絶経験者の割合

- わが国の女性の人工妊娠中絶経験者の割合は13.2%
- 年齢別には、16～19歳 (2.6%)、20～24歳 (5.9%)、25～29歳 (4.5%)、30～34歳 (13.4%)、35～39歳 (16.5%)、40～44歳 (15.3%)、45～49歳 (20.6%)
- 人工妊娠中絶経験者のうち、反復中絶者は25.9%

資料：日本家族計画協会 第7回男女の生活と意識に関する調査 (2014年)